

米子駅北側エリアの活性化に向けて ～「公共交通と歩行者中心」の空間への転換による賑わい創出～

駅前通り実証実験

平日を含めて期間・区間を拡大し、より恒常化に近い形で実施します。

【概要】

- ①実施時期
令和7年12月～令和8年3月頃のうち1ヶ月程度
- ②実施場所
駅前通り（両側2区間、全4区間を想定）

【実証実験の実施方針】

- ①より恒常化に近い形で実施
・平日を含めて期間、区間を拡大
- ②道路ネットワーク検討のための交通量の分散状況の把握
・交通量調査箇所数を増加（1箇所→4箇所）
・交通状況の確認
・車線減少に伴う駅前通り及び周辺交通ネットワークへの自動車交通の分散や影響を調査
- ③沿線や地域の理解促進
・調整会議などを発足
（沿道事業者など地域の方への十分な周知、趣旨の理解、事業への参画を求める）
- ④安全対策・渋滞対策など
・安全性を確保するため、緩衝帯を拡大
・緊急時にも緊急車両等が通行できるよう検討中
・周知期間を昨年度よりも確保
・幅広い周知（市広報媒体のほか新聞やデジタルサイネージ、ワークショップ等）
・公共交通の利用促進（ノーマイカー運動等の取組を実施）
- ⑤より多くの方からの意見聴取
・アンケート調査を実施（来訪者や沿道事業者、道路利用者等）
・個別ヒアリングを実施（交通事業者や交通管理者、防災・医療関係者）

自動運転バス実証運行事業

【概要】

R7.12月～

R8年度以降

自動運転レベル2
の実証運行
※レベル2：特定条件下において運転操作を部分的に自動化

自動運転レベル4
への移行
※レベル4：特定条件下における完全自動運転

各種バスへの
段階的実装
・だんだんバス
・どんぐりコロコロ
・郊外コミュニティバス
・路線バス

○令和7年度 実証運行（とりだい病院⇄米子駅）



【企業版ふるさと納税の活用】

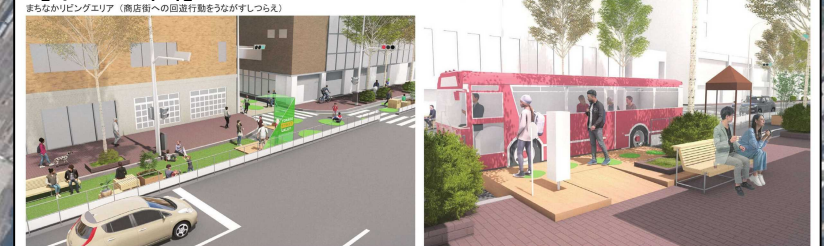
企業版ふるさと納税に新コース「次世代の自動運転バス導入促進コース」を新設！米子市が掲げる「歩いて楽しいまちづくり」に向けて、企業版ふるさと納税による応援をお願いします！

令和6年度駅前通り実証実験 実施箇所

交通量調査箇所

● … 令和6年度 ● … 令和7年度

【イメージ図】



※今後、関係機関等との協議・調整により変更となる場合があります。